

工 事 中 の 消 防 計 画 届 出 書

千曲坂城消防本部消防長 殿		〇〇年〇〇月〇〇日
管理権原者		
住 所 長野県千曲市大字〇〇 〇〇番地〇		
職氏名 (株)〇〇〇〇 代表取締役 千曲太郎		
工事中の消防計画を作成したので届出します。		
防 火 対 象 物 の 所 在 地 ・ 名 称	長野県千曲市大字〇〇 〇〇番地〇 株式会社〇〇〇〇	
防 火 管 理 者 の 住 所 ・ 職 ・ 氏 名	長野県千曲市大字〇〇 〇〇番地〇 株式会社〇〇〇〇 〇〇係長 千曲二郎	
工 事 期 間	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日	
工 事 概 要	工場〇〇棟の大規模改修	
工事 監理	工 事 管 理 者 住所・職・氏名	坂城町大字△△ △△番地△ 株式会社△△ 代表取締役 坂城太郎
	現場監督責任者 住所・職・氏名	坂城町大字△△ △△番地△ 株式会社△△ △△係長 坂城二郎
工事 施工	工 事 施 工 者 住所・職・氏名	坂城町大字□□ □□番地□ 株式会社□□ 代表取締役 坂城三郎
	工事監督責任者 住所・職・氏名	坂城町大字□□ □□番地□ 株式会社□□ □□係長 坂城四郎
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 にしてください。

2 工事階等の関係平面図及び完成後の状況図を添付してください。

3 ※欄は記入しないでください。

様式第 4 号（その 2）（第 16 条関係）

		工事期間 及び時間	種 類	箇 所	代替措置の概要	管理方法
機能の確保に支障を生ずる施設	避難施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間： 年 月 日～ 年 月 日</li> <li>・作業時間 平日 ～ 休日 ～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下、その他の通路</li> <li>・直通階段等</li> <li>・地下道等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存改修箇所</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事時間帯 工事施工者において、施工エリア内の巡視</li> <li>・工事時間外 施設側において、施工エリア内の巡視</li> </ul>
	消防用施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間： 年 月 日～ 年 月 日</li> <li>・作業時間 平日 ～ 休日 ～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スプリンクラー設備</li> <li>・屋内消火栓設備</li> <li>・自動火災報知設備</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器の増設</li> </ul>	
	非常用進入口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間： 年 月 日～ 年 月 日</li> <li>・作業時間 平日 ～ 休日 ～</li> </ul>				
工事部分及び使用部分の防火区画の方法			<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮設間仕切りの設置</li> </ul>			
防火上又は避難上講ずる措置並びに地震対策の概要			<ul style="list-style-type: none"> <li>・火気使用の把握、制限</li> <li>・避難通路の確認</li> <li>・工事用資器材等の転倒防止の措置</li> <li>・震災に備え、必要な非常用物品を備える。</li> <li>・工事責任者は、工事部分等の被害状況の確認と防火管理者へ報告を行う。</li> </ul>			

様式第 4 号（その 3）（第 16 条関係）

		使用・持込 期間、時間	使 用 設置場所	種 類	量	堆積方法又 は設置方法	管理の方法
火気使用にともなう消防計画		<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期間 年 月 日～ 年 月 日頃</li> <li>・使用時間帯 平日      :      ～      :</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増設建物 の室内外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェット ヒーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の可燃物 の除去</li> <li>・消火器、水バケ ツの設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火気使用責任者 の表示</li> <li>・使用の工事責任 者による巡回点検</li> </ul>
火災発生のおそれがあるもの	危険物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期間 年 月 ～ 年 月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増設建物 の室内外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗料</li> <li>・接着剤</li> <li>・灯油</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20 缶 （18ℓ）</li> <li>・5 缶 （18ℓ）</li> <li>・2 缶 （18ℓ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定の場所に 平積集積し、注 意喚起表示を 設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危険物使用責任 者の表示</li> <li>・使用の工事責任 者による巡回点検</li> <li>・火気使用箇所 に近づけない。</li> </ul>
	資材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期間 年 月 ～ 年 月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増設建物 の室内外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断熱材</li> <li>・木材</li> <li>・壁紙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30 枚</li> <li>・20 枚</li> <li>・500㎡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定の場所に まとめて集積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集積場所を定 める。</li> <li>・火気使用箇所 に近づけない。</li> </ul>
	機械器具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用期間 年 月 ～ 年 月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増設建物 の室内外</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高速カッ ター</li> <li>・アーク溶 接機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4 台</li> <li>・3 台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定の場所に 設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火気使用責任者 の明示</li> <li>・資格者証の携帯</li> <li>・使用後の工事責 任者による巡回点 検</li> <li>・電気分電盤取扱 者の表示</li> </ul>

様式第 4 号（その 4）（第 16 条関係）

火 災 予 防 対 策	工 事 部 の 対 策 及 び 組 織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事エリア内の消火器、水バケツの設置</li> <li>・ 火気使用届の提出</li> <li>・ 作業後の巡回確認</li> </ul>	災 害 発 生 時 の 対 策 及 び 自 衛 消 防 組 織	<p>〔施設側〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別添資料〇の「火災発生時のフローチャート」による対策を行う。</li> </ul> <p>〔施工者側〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別添資料〇の「火災発生時の対策及び組織表」による対策を行う。</li> </ul>	
	使 用 部 分 の 対 策 及 び 組 織	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スプリンクラー及び補助散水栓による警戒</li> <li>・ 火災感知設備による警戒</li> <li>・ 常設消火器による警戒</li> <li>・ 施設側による巡回警戒</li> </ul>			
仮使用部分と 工事部分の相 互の連絡体制		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防火管理者は、火災予防上必要な事項について、必要に応じて、工事責任者等に指導、監督を行う。</li> <li>・ 防火管理者は、工事関係者等と工事の開始前に十分協議を行う。</li> <li>・ 工事責任者は、工事の開始・終了の報告、溶接溶断作業の事前報告、危険物品の持ち込み・使用の事前報告を防火管理者に行う。</li> <li>・ 火災が発生した場合は、相互連絡体制を図る。</li> <li>・ 防火管理者と工事責任者等は、適宜又は定期的に連絡会を開催し、工事の進捗状況と防火管理対策について、連絡調整、確認を行う。</li> </ul> <p>※新築又は防火対象物全体を改修する場合は記入不要</p>			
教育・訓練の 実施状況		<p>〔施設側〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新人職員を対象とした消火訓練の実施（3月）</li> <li>・ 対象物全体を対象とした通報・避難・消火訓練の実施（6月）</li> </ul> <p>〔施工者側〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事新規入場教育の実施（随時）</li> <li>・ 毎月の災害防止協議会の実施</li> <li>・ 火気使用届の提出及び使用後の確認</li> </ul>			